

平成24年7月25日開催 県政ランチミーティングに寄せられたご意見への対応状況について

1 開催概要

- ・開催日 平成24年7月25日（水） 12:45から13:45まで
- ・会場 長野県庁
- ・参加グループ 須坂景観づくりの会
- ・懇談のテーマ『景観づくり事業を通じての町の活性化と郷土愛の育成について』

2 参加者のご意見の概要と、ご意見に対する対応状況

（1）須坂黒壁プロジェクトについて

（ご意見の概要）

・今年は無元づくり支援金と寄附金で黒壁プロジェクトに取り組んでいるが、継続するためには自分たちで資金を生み出す努力が必要。

（知事の発言）

・皆さんも行政の補助金に頼らないで自立する方法を考えていてもらいたいと思う。

（2）海外からの誘客について

（ご意見の概要）

・長野県を外国人が訪れるときには、ジャパンレールパスで新幹線を利用するか、パスが無い人は高速バス利用になると思うが、高速バス予約のための英語サイトが用意されていない。

（知事の発言）

・高速バスの多言語化は必要であり、他からも要望されている。

（ご意見等に対する対応状況）

・長野県内を発着地とする高速乗合バスについては、インターネット上の予約サイトから予約することができますが、そのうち英語の予約サイトが用意されているのは一部の路線のみとなっています。

・高速乗合バス事業者においても、高速乗合バスの予約サイトの多言語化などを含めた外国人旅行者に利用しやすい環境整備が課題であると認識されているところですので、事業者に対しご要望の趣旨を伝えてまいります。【担当課：交通政策課・国際観光推進室】

（3）その他について（移住について）

（ご意見の概要）

- ・空き家情報の提供については、地元をよく知る人のネットワークづくりが必要。
- ・須坂には総合病院や高校もあって、長野市にも近いので移住先として適している。

（知事の発言）

- ・県と市町村と地域の人とで受け入れやすい環境をつくる必要がある。
- ・長野県の良さを本当に分かってもらえる人に移住してほしい。
- ・人を呼ぶには、まず、そこにいる人たちが楽しむことができたり、満足できる場所にするのが大事。

（ご意見等に対する対応状況）

・「長野県移住・交流推進戦略（平成24年3月策定）」に基づき、田舎暮らし「楽園信州」推進協議会に加入する60市町村との連携を強化しながら、県内の移住される方々の受入体制整備を進めてまいります。

また、東京都・有楽町に設置した「長野県移住・交流センター」における相談業務や「信州田舎暮らしセミナー」を通じて、長野県への移住希望者に良好で豊かな暮らしの環境をPRしてまいります。**【担当課：移住・交流課】**

3 問合せ先

総務部広報県民課県民の声係

電話 026-235-7110

FAX 026-235-7026

E-mail koho@pref.nagano.lg.jp